

「サッポロ生ビール黒ラベル」新TVCMのお知らせ

～「大人エレベーター」シリーズ第六弾は25階に横綱白鵬関が登場！～

サッポロビール（株）では、幅広い世代に好評の「サッポロ生ビール黒ラベル」の「大人エレベーター」シリーズCMを、2011年も引き続き展開していきます。そのシリーズ第六弾のCMは2011年1月4日（火）より全国で放映します。

2010年からサッポロ生ビール黒ラベルは「大人の☆生」をコミュニケーションテーマに掲げ、独自の強みである「生のうまさ」に加えて、「自分なりの価値観を持った大人同士が飲むビールである」という価値訴求を行っています。

そんな大人たちと出会えるのが、妻夫木聡さんがメインキャラクターのCM「大人エレベーター」シリーズです。第六弾では、妻夫木さんが初めて年下のフロアとなる25歳大人代表の横綱白鵬関に出会い、サッポロ生ビール黒ラベルを味わいながら、“大人”をテーマに本音で語り合います。25歳にして、「平成の大横綱」と称されるまでになり、年齢と勝負を重ねるたびに人間として深みを増す横綱白鵬関との交流を描くことで、妻夫木さんと同世代のお客様へ新たな気づきを生むと共に、既存のお客様を中心とした「大人」の方々に共感して頂けることを期待しています。

サッポロ生ビール黒ラベルは、本コミュニケーションをはじめとして、様々なお客様接点において「大人の☆生」を訴求することで、ブランドの更なる活性化を図っていきたいと考えています。今後のサッポロ生ビール黒ラベルに是非ご期待ください。

記

1. タ イ ト ル 「25歳／強さとは」篇（30秒）
 「25歳／強さとは」篇（15秒）
 以上、計2タイプ
2. 放 送 開 始 2011年1月4日（火）～
3. C M 内 容 魅力ある大人たちに出会える「大人エレベーター」を舞台に、メインキャラクターの妻夫木聡さんに加え、25歳大人代表の横綱白鵬関を迎えて、実に雅やかな世界観が生まれました。生ビールを交わしてこそ生まれる「大人の世界観」を哲学的に描き、“大人の☆生”に相応しい「サッポロ生ビール黒ラベル」の魅力を表現しています。

（裏面もご覧ください）

4. エピソード シリーズ第6弾となる本作品では共演者に第69代横綱白鵬関を迎え、都内のスタジオで撮影されました。今回の舞台設定は檜の香り漂う上品で本格的な寿司屋。妻夫木さんよりも年齢の若い25歳大人代表として寿司屋のカウンターに凛と佇む白鵬関は、普段私達がテレビで観ている土俵の上の戦う目ではなく、妻夫木さんを温かく迎える優しい目をされていました。妻夫木さんとの会話では、横綱白鵬関が日頃何を思い、何を感じ、何をもって相撲をとっているのか、大相撲の最高位「横綱」であることの誇りや喜びだけでなく苦しみなども、穏やかに、誠実にお話し頂けたことがとても印象的でした。また、25歳という年齢的な若さを全く感じさせない白鵬関の佇まいやその落ち着きぶりに妻夫木さん思わず、「歳下なんですよね？」と聞いてしまうほど。それでも時々みせる少年のような笑顔に、妻夫木さんも現場のスタッフも皆癒され、とても和やかな撮影現場となりました。そして、黒ラベルとともに桃色に輝く脂ののりきった大トロを食すお二人。決して演技ではなく、心のそこから美味しいという表情が現場のスタッフ全員に伝わってきた瞬間でした。

5. キャラクター 【メインキャラクター】妻夫木 聡
【魅力ある大人】白鵬 翔

<参考> CMキャラクター プロフィール

【妻夫木 聡】

1980年12月13日生まれ、2001年、映画「ウォーターボーイズ」で日本アカデミー賞主演男優賞などを受賞し、2003年に主演した「ジョゼと虎と魚たち」では第77回キネマ旬報ベストテン最優秀主演男優賞など数々の賞を受賞、2009年はNHK大河ドラマ「天地人」で主演。また2010年秋に公開された主演映画「悪人」での演技が高く評価され、第23回日刊スポーツ映画大賞・石原裕次郎賞では主演男優賞を受賞、俳優として幅広く活躍している。

【白鵬 翔】

1985年3月11日生まれ、モンゴル国ウランバートル市出身。宮城野部屋所属の現役大相撲力士、第69代横綱。平成22年11月場所では5場所連続17回目の幕内最高優勝を果たすとともに、2年連続「年間最多86勝」というタイ記録も樹立。力強さと優れた柔軟性を兼ね備え、「平成の大横綱」と称される。得意手は左四つ、寄り、左上手投げ。



以上